

出題意図

英語：

大学学部卒業生に求められる基本的な英語の読解力を有しているかを判断するために、英語の語彙力、文法力、理解力を総合的に評価する。具体的には、各専攻に関わる内容の 100 語から 300 語程度の英文を示し、英和辞書を用いて、全文和訳をさせる問題を出題する。

小論文：

各専攻において大学学部卒業生に求められる基本的な知識と能力を有し、修士論文をまとめる潜在能力を有しているかを判断するために、理解力、分析力、論理的思考力、表現力を評価する。具体的には、それぞれの分野における現代的課題を提示し、その課題について、1000 字程度で意見を論じさせる問題を出題する。

合否判定基準

【英語受験者】

英語、小論文、及び口述試験に、それぞれ合格最低基準を定める。

英語、小論文、及び口述試験の結果を総合的に評価して、合否判定を行う。

【英語試験の免除者】

小論文、及び口述試験に、それぞれ合格最低基準を定める。

小論文、及び口述試験の結果を総合的に評価して、合否判定を行う。

総合社会情報研究科	受験番号	ふりがな	
国際情報 専攻		氏名	

博士前期課程【第1期】 試験問題 日本大学大学院総合社会情報研究科

試験科目名	施行年月日
小論文	令和6年11月2日(10時50分より)

次の問題について、日本語1,000字程度で解答してください。

近年、わが国では、現金を使用せずにお金を支払うキャッシュレス決済の比率が右肩上がりであり伸びています。各自が専攻する学問分野の知見を活用して、①キャッシュレス決済のメリットを具体的に説明したうえで、②キャッシュレス決済の普及面の課題と、③その課題を解決するために考えられる対策について、具体的に論じてください。

解答は解答用紙に記入すること。

令和7年度 博士前期課程
国際情報専攻 第1期入試
英語

出題対象者が0名につき
公開用過去問題は無し

総合社会情報研究科	受験番号	ふりがな	
文化情報 専攻		氏名	

博士前期課程【第1期】 試験問題 日本大学大学院総合社会情報研究科

試験科目名	施行年月日
小論文	令和6年11月2日(10時50分より)

次の問題(1),(2)から一つを選び、解答してください(1000字程度)。なお、解答用紙の冒頭には、選んだ問題の番号を必ず明記してください。

- (1) 2024年より新紙幣が導入され、一万円は渋沢栄一、五千円は津田梅子、千円は北里柴三郎の肖像が採用されました。紙幣に人物を採用することについて、賛成か反対か、賛成の場合はどんな人物がふさわしいと考えるか、自分の考えを論じてください。
- (2) 日本国内への外国人材の受け入れが進められる中、日本語教育を推進する法律が2016年に施行されました。日本語教育は、地域社会における多文化共生社会の実現に向けて、今後重要な役割を果たすことが期待されています。では、日本語教育は、地域社会においてどのような貢献ができるのでしょうか。具体的な事例や地域のニーズなどを考慮しながら、自分の考えを論じてください。

解答は解答用紙に記入すること。

令和7年度 博士前期課程
文化情報専攻 第1期入試
英語

引用文献に関する
著作権を確認中

総合社会情報研究科		ふりがな	
人間科学 専攻	受験番号	氏名	

博士前期課程【第1期】 試験問題 日本大学大学院総合社会情報研究科

試験科目名	施行年月日
小論文	令和6年11月2日(10時50分より)

次の問題(1)、(2)から一つ選び、解答してください。なお、解答用紙の冒頭には、選んだ問題番号を必ず明記してください。

- (1) 人間科学の研究はわれわれの生活にどのような影響を与えたと考えられるか。自らの研究テーマを踏まえ、具体的に論じてください(1,000字程度でまとめてください)。
- (2) AIが人間科学研究に与える影響について、自らの研究テーマを踏まえ、具体的に論じてください(1,000字程度まとめてください)。

解答は解答用紙に記入すること。

令和7年度 博士前期課程
人間科学専攻 第1期入試
英語

出題対象者が0名につき
公開用過去問題は無し

総合社会情報研究科	受験番号	ふりがな	
国際情報 専攻		氏名	

博士前期課程【第2期】 試験問題 日本大学大学院総合社会情報研究科

試験科目名	施行年月日
小論文	令和7年2月1日(10時50分より)

次の問題について、解答してください(1000字程度)。

昨今、日本国内の「空き家問題」が深刻化し、2024年4月に公開された最新の調査結果では、全国の空き家総数は約900万戸となり、過去最多になっています。この空き家問題に関する話題について、その原因と何が問題であるかを具体的に説明したうえで、それが社会にもたらすプラスの影響とマイナスの影響について、各自が専攻する学問分野の知見を活用して論じてください。

解答は解答用紙に記入すること。

令和7年度 博士前期課程
国際情報専攻 第2期入試
英語

出題対象者が0名につき
公開用過去問題は無し

総合社会情報研究科		ふりがな	
文化情報 専攻	受験番号	氏名	

博士前期課程【第2期】 試験問題 日本大学大学院総合社会情報研究科

試験科目名	施行年月日
小論文	令和7年2月1日(10時50分より)

次の問題(1),(2)から一つを選び、解答してください(1000字程度)。なお、解答用紙の冒頭には、選んだ問題の番号を必ず明記してください。

- (1) 2024年、芦原妃名子による漫画作品『セクシー田中さん』が日本テレビによってドラマ化され、原作の改変に抗議した原作者が急死するという事件が起きました。原作者とドラマの制作サイドの意思疎通が問題視されましたが、あまりに厳格なルールづくりは漫画作品の映像化を妨げるのではないかと懸念もされています。漫画や小説をドラマ化・映画化するにあたって、どのようなルールやガイドラインが原作者と制作側に策定されるのが望ましいか、自分の考えを論じてください。
- (2) 日本語教育では、ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)を参考に、「日本語教育の参照枠」が取りまとめられ、2021年10月に発表されました。「日本語教育の参照枠」とは、日本語教育に携わる全ての者が参照できる日本語学習、教授、評価のための共通の枠組みのことで、現在、たとえば、登録日本語教育機関になるために、この枠組みに準拠したカリキュラムの開発が日本語学校に求められています。言語教育がこのような共通参照枠に則ることの意義、並びに、疑問点について、あなたの考えを論じてください。

解答は解答用紙に記入すること。

令和7年度 博士前期課程
文化情報専攻 第2期入試
英語

出題対象者が0名につき
公開用過去問題は無し

総合社会情報研究科	受験番号	ふりがな	
人間科学 専攻		氏名	

博士前期課程【第2期】 試験問題 日本大学大学院総合社会情報研究科

試験科目名	施行年月日
小論文	令和7年2月1日(10時50分より)

次の問題(1),(2)から一つ選び、解答してください(1000字程度でまとめてください)。なお、解答用紙の冒頭には、選んだ問題番号を必ず明記してください。

- (1) 人間科学の研究を進める上で、特に留意する必要がある点について自らの研究テーマとの関係から記述していただきたい。
- (2) コンテンツやモノについてデータから学習し、それを使用して創造的かつ現実的な、まったく新しいアウトプットを生み出す機械学習手法がジェネレーティブ AI といわれています。このジェネレーティブ AI の進化が自らの研究テーマを研究していくうえで留意すべき点について記述していただきたい。

解答は解答用紙に記入すること。

令和7年度 博士前期課程
人間科学専攻 第2期入試
英語

引用文献に関する
著作権を確認中

総合社会情報研究科	受験番号	ふりがな	
国際情報 専攻		氏名	

博士前期課程【第3期】 試験問題 日本大学大学院総合社会情報研究科

試験科目名	施行年月日
小論文	令和7年3月1日（10時50分より）

次の問題について、日本語1000字程度で解答してください。

気候変動や国際紛争等のリスクの顕在化により、世界の食料生産・供給が不安定化し、食料安全保障（良質な食料が合理的な価格で安定的に供給され、かつ、一人一人がこれを手に入れる状態）に関する議論が国内外で進んでいます。わが国の食料安全保障に関する現状と課題を具体的な事例を示しつつ論じてください。

この際、食料安全保障の4要素のうち、いずれの観点から論じていただいても結構です。なお、この問題で4要素とは、①供給面（適切な品質の食料が十分に供給されているか）、②利用面（安全で栄養価の高い食料を摂取できるか）、③アクセス面（栄養ある食料を手に入れるための合法的、政治的、経済的、社会的な権利を持ち得るか）、④安定面（いつ何時でも適切な食料を手に入れる安定性があるか）とします。

解答は解答用紙に記入すること。

令和7年度 博士前期課程
国際情報専攻 第3期入試
英語

出題対象者が0名につき
公開用過去問題は無し

総合社会情報研究科		ふりがな	
文化情報 専攻	受験番号	氏名	

博士前期課程【第3期】 試験問題 日本大学大学院総合社会情報研究科

試験科目名	施行年月日
小論文	令和7年3月1日(10時50分より)

次の問題(1)、(2)から一つを選び、解答してください(1000字程度)。なお、解答用紙の冒頭には、選んだ問題の番号を必ず明記してください。

- (1) 2024年のノーベル文学賞は、ハン・ガンが受賞しました。韓国人として金大中につづいて二人目のノーベル賞受賞です。背景には、韓国が自国の作品の翻訳に助成金を出すといった支援を国策として行っていたことが指摘されています。日本でも国際交流基金が日本文学の出版に助成金を出すなどの活動を行っていますが、自国の文化コンテンツのプロモーションを国が行う場合、どのような施策がより効果的か、自分の考えを具体的に論じてください。
- (2) 現在、言語教育において、試験による評価だけでなく、パフォーマンス評価、自己評価、相互評価、ポートフォリオによる評価など、試験によらない評価を実施することの重要性が主張されています。その意見に対して賛同できる点とできない点について、具体的な例を示しながら自分の考えを論じてください。

解答は解答用紙に記入すること。

令和7年度 博士前期課程
文化情報専攻 第3期入試
英語

引用文献に関する
著作権を確認中

総合社会情報研究科	受験番号	ふりがな	
人間科学 専攻		氏名	

博士前期課程【第3期】 試験問題 日本大学大学院総合社会情報研究科

試験科目名	施行年月日
小論文	令和7年3月1日（10時50分より）

次の問題（1）、（2）から一つ選び、解答してください。なお、解答用紙の冒頭には、選んだ問題番号を必ず明記してください。

（1）人間そのものが研究対象となる人間科学の研究ですが、自らの研究テーマによって人間のどのような側面を明らかにすることができると思いますか。自分の研究テーマを踏まえながら具体的に論じ、1,000字程度でまとめてください。

（2）自らの研究テーマ・研究計画に関して、研究を進める上で課題となりそうな倫理的な問題を2つあげ、それらの各々について具体的な対応を論じてください（1,000字程度でまとめてください）。

解答は解答用紙に記入すること。

令和7年度 博士前期課程
人間科学専攻 第3期入試
英語

引用文献に関する
著作権を確認中